

# SNARK 取り扱い説明書

## 使用上の注意

•お子様の手の届かないところに保管してください。  
電池を飲み込むと死に至る危険性があります。また短時間で高熱を発する危険性があります。万が一飲み込んだ場合はすぐ医療機関へ行って下さい。

•SNARK AIR (品番:AIR-1)はラッカー塗装にはご使用いただけません  
塗装に変質が起こる可能性があります。塗装に変質が起きた場合も弊社では一切責任を負いかねます。

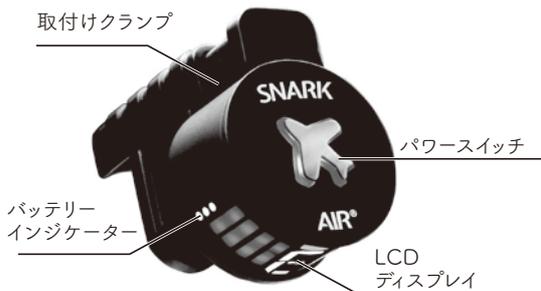
•火災/爆発/やけどの危険性

本製品はリチウムイオンバッテリーを搭載しております。分解、お客様での電池交換、間違った使い方等の行為は高温になり、火災を引き起こす原因となりますので絶対にしないで下さい。

•長時間保管時、また、直射日光の当たる場所ではギターに装着したままにしない  
塗装に変質が起こる可能性があります。塗装に変質が起きた場合も弊社では一切責任を負いかねます。

## 各部名称

◆ AIR-1 ※AIR-1は440Hz固定のクロマチックチューナーです。  
基準ピッチの変更はできません。



◆ SNARK2



## 装着・操作方法

### ◆ SNARK2 楽器への取り付け

SNARK2は、楽器へ本体のクリップで挟んで取り付けます。取り付ける際には楽器に傷などが付かないように注意して下さい。また、SNARK2のクリップ部は傷などが付きにくいように楽器と触れる内側部分にラバー(ゴム)パッドを使用しています。取り付ける楽器の塗装や仕上げ方法により塗装焼けや割れ、くすみといった問題が発生する可能性がありますのでご注意下さい。

#### ①ギターへの取り付け

ギターのヘッド先端部をクリップで挟んで取り付けます。ヘッドの表側、裏側でチューナー・ディスプレイが見やすい方にセットして下さい。

#### ②その他楽器への取り付け

楽器の振動を感知しやすい部分にクリップで挟んで取り付けます。

### ◆ SNARK2電源の入れ方

ディスプレイ下のパワー・スイッチを押すことでチューナーが作動します。

### ◆ AIR-1電源の入れ方

本体上部の飛行機型のパワースイッチを指で触れると電源が入ります(電源を切るときも1回タッチします)。電源がONになると、パワースイッチの下に青いランプが点灯します。

※タッチセンサーを搭載しています。軽く触れるだけで電源が入りますので強く押し込まないでください。故障の原因となります。

### ◆ AIR-1表示方向の切り替え方

本品は取り付け位置に対して見やすい方向へ表示方向を切り替えることができます。パワースイッチを素早くダブルタップすることでLCDディスプレイの表示方向を切り替えることができます。



ヘッド表面取り付け時

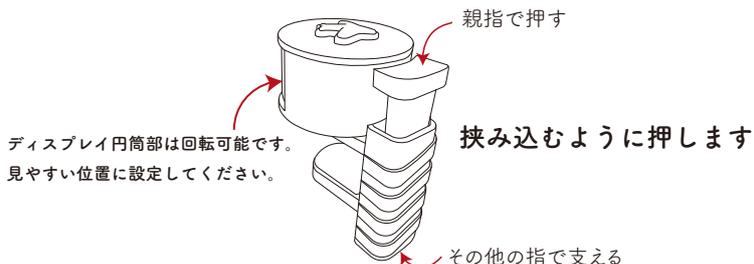


ヘッド裏面取り付け時

### ◆ AIR-1楽器への取り付け

チューナー本体から赤いキャップを取り外します。このキャップはチューナーの収納時や移動時にチューナーの電源が入るのを防ぐために使用いたします。大切に保管しておいてください。

クランプの上下を親指とその他の指で押し込んでクランプを開き、本体と装着する楽器の間に隙間が開かないようにセットします。その後、指を離すと、クランプが装着部にクランプされます。



### 注意

楽器を収納する際には必ずSNARKクリップチューナーを取り外して下さい。付けたまま長時間経過すると楽器の塗装や仕上げに悪い影響(塗装焼けや割れ、仕上げの曇り、くすみ等)が出る可能性があります。短時間の装着でも、塗装の経年変化、状態等により悪影響が出る可能性があります。

### ◆ ピッチキャリブレーション (基準ピッチの変更) SNARK2のみ

A=440Hzに基準設定されていますが、ピッチキャリブレーション・スイッチを押し、ピッチダウンもしくはピッチアップ・スイッチを押す操作することで、A=415~466Hzの間で基準ピッチを変えることが可能です。基準ピッチを変えた後、A=440Hzに戻したい時はパワー・スイッチを押すと元に戻ります。尚、パワー・スイッチを操作した時点で基準のA=440Hzに戻りますので、基準ピッチを変更したい場合はその都度設定を行って下さい。

# 装着・操作方法

## ◆ オートパワーオフ機能

2分間無音の状態が続いた場合は自動的に電源がOFFとなります。

## ◆ 電池残量と充電

SNARK AIR には充電式バッテリーが搭載されています。電池の残量は画面左側に3つの白い点で表示されます。電池残量が1ドットになったら、付属のUSBケーブルでチューナーを充電することをお勧めします。

SNARK AIR には、充電用のUSBケーブルが付属しています。USBプラグを丸いチューナー本体の下にある小さなUSBジャックに接続し、もう片方のUSB端子をパソコンもしくはUSB充電器に差し込み充電します。チューナーの画面に3つのドットが表示されたら、充電完了です。



本品は、リチウムイオンバッテリーを内蔵しております。  
お客様ご自身での電池の交換、修理は行なえません。  
廃棄の際は、各自治体の処理方法に従い、リサイクルにご協力下さい。